

コロナ禍青春群像劇二部作

ワールド、 終わらせ ない

Warld
Yanarasenai

Ayuka Tatsunami

Yuri Kawashima

Aino Kuribayashi

Pinata Arakawa

Akiki Ito

Aoe Eto

Mari Karasaki

Maria Shimizu

written and directed
by Akifumi Takai

Masato Yamashita

Sora Inoue

Naoki Kubota

Ren Matsumi

Junya Asada

世界が 消えない ように

sekai ga
kenai yōni

作・演出 タカイアキフミ



2026.3.7 sat 3.15 sun
Asakusa Kyugeki

HIRATA OFFICE + TAAC



World Overasenai

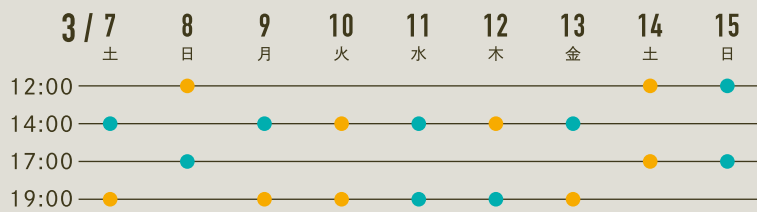
ヒラタオフィス+TAAC
コロナ禍青春群像劇二部作

浅草九劇

2026.3.7 土 3.15 日

作・演出 タカイアキフミ

Schedule



● = 「世界が消えないように」再々演 ● = 「ワールド、終わらせない」

※受付は開演の45分前、客席開場は開演の30分前となります。※開演時間を過ぎてご来場された場合、指定のお席にご案内できません。※上演時間は、85～110分を目標に製作しております。(上演時間は前後する可能性があります。あらかじめご了承ください。)

Ticket <全席指定>

一般 5,800円 応援!一般 9,900円^{※1} U-18 1,500円^{※2・3}

※1: ヒラタオフィス+TAAC の継続的な活動を支援するチケット/公演限定ステッカー付【非売品】
※2: 当日指定引換券 ※3: 要証明書 ※未就学児入場不可

チケット一般(先着) 2026年2月7日(土) 10:00-

[チケット取り扱い]

ローソンチケット https://l-tike.com/hirata_taac/ (Lコード: 35991)

※ローソン店内端末 Loppi 直接購入可能

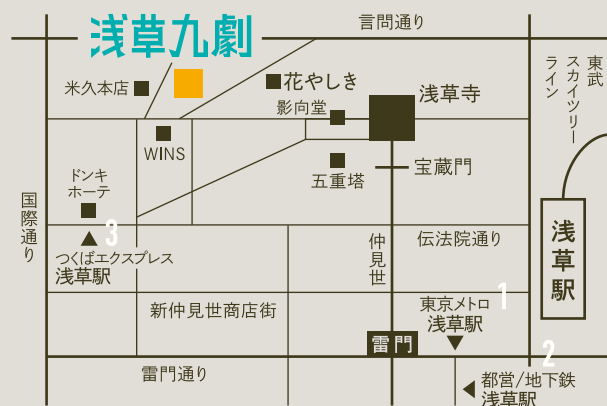
□チケットに関するお問合せ: Mitt 03-6265-3201 (平日 12:00～17:00)

□公演に関するお問合せ: info@taac.co

[公演ホームページ] <https://www.taac.co/sekaiworld>



Access



〒111-0032 東京都台東区浅草 2-16-2 浅草九倶楽部 2階

1 東京メトロ銀座線 浅草駅 1番出口より徒歩10分

2 都営浅草線 浅草駅 A4番出口より徒歩10分

3 首都圏新都市鉄道つくばエクスプレス 浅草駅 A1番出口より徒歩5分

About Us

ヒラタオフィス+TAACとは

ヒラタオフィスと TAAC (Takai Akifumi and Comrades の略) がタッグを組み、公演ごとに集まった表現者たちと共に、前のめりに、妥協なく創造・共創する集団です。日本社会が抱える問題を背景にして、人々の「営み」を描き、現実でありながらも普段は感じることのない微かな希望や愛を掘り起こすことを信条に製作しています。



※公演関係者に体調不良者が出た場合の公演中止や当日券などの最新情報は公演の X【旧 Twitter】アカウント(@TAACproduce)にて発信しますので、ご観劇前にご確認をお願いいたします。

Staff

舞台美術 池宮城直美 音楽 高位妃楊子 照明 榊美香 音響 谷井貞仁 音響操作 仲見歩野香 宣伝・舞台衣裳 藤崎コウイチ 舞台監督 井草佑一 演出助手 西田稜海
宣伝美術 藤尾勘太郎 宣伝・舞台写真 堀川高志 宣伝ヘアメイク 鶴永チヒロ・齋藤悠 WEB・制作 立花裕介 制作 backseatplayer 制作サポート 佐藤友香
プロデューサー 松本治朗 協力 アイズ、オフィス作、オフィス・モレ、オムニア、cassia management、Collage Sound、スターダストプロモーション、STAND FLOWER、チーズfilm、トーチ・リンク、YKエージェント、ワタナベエンターテインメント [50音順]
企画・製作・主催 合同会社 TAAC、株式会社ヒラタオフィス 助成 アーツカウンシル東京【東京ライブ・ステージ応援助成】 ARTS COUNCIL TOKYO

ワールド、
終わらせ
ない

Story

ある日、彼女は亡くなった。
私たちが殺してしまったと言ってもいい。認識の甘さで、芸術の名の下に、彼女は死んだ。
なんでもなかったはずの日常が、二度と触れられない距離で、いつかのあの場所で燃えている。
このまま終わってしまうのだろうか。友情も、芸術も、なにもかも。全部。
私は誓う。ワールド、終わらせない。

世界が
消えない
ように

Story

ある日、彼は突然亡くなった。
僕たちが殺してしまったと言ってもいい。軽いノリで、若気の至りで、彼は死んだ。
なんでもなかったはずの日常が、二度と触れられない距離で、いつかのあの場所に揺れている。
このまま消えてしまうのだろうか。友情も、記憶も、なにもかも。全部。
僕は願う。世界が消えないように。

